

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防総務事務
事業目的	消防活動全般にわたる総務を行うほか、消防職員の人事管理、条例等の整備、文書管理、情報公開等を行うことで、適切な消防事務を行います。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防事務等の適切な実施</li> </ul> </li> <li>●主な事務内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防職員の被服等の管理、整備の実施 R6～9職員増員による費用増加</li> <li>・消防活動等に伴う条例等の整備の実施</li> <li>・消防職員のスキルアップのため、消防学校等への研修派遣</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 6,780千円</li> <li>・B型肝炎予防接種委託料 37千円</li> <li>・予防接種委託料 73千円</li> <li>・愛知県消防学校負担金 723千円</li> <li>・愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 1,016千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に沿った各種研修を実施する。</li> <li>・各種予防接種を実施することにより、職員の感染防止対策を図り、安全に活動できる職場環境の充実に努める。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防総務事務	13,292	0	0	908	12,384	93%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	13,292	0	0	908	12,384	93%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設管理
事業目的	円滑な消防活動を行うため、庁舎及び消防自動車の管理を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑で迅速かつ確実な消防活動を行うために、庁舎設備、消防自動車の管理を適切に実施する。</li> </ul> </li> <li>●主な事務内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防庁舎管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的な庁舎管理（消防署・北出張所・南出張所）を行う。</li> </ul> </li> <li>○消防自動車管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防自動車の維持管理を行う。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防庁舎管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費 7,368千円</li> <li>・業務用エアコン点検委託料 97千円</li> </ul> </li> <li>○消防自動車管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費 5,413千円</li> <li>・修繕料 2,771千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	・消防庁舎及び消防自動車の適切な維持管理と光熱水費の削減に努める。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎管理	9,114	0	0	1,170	7,944	87%
消防自動車管理	11,094	0	0	0	11,094	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	20,208	0	0	1,170	19,038	94%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	224

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	火災、救急、救助体制の充実
事業目的	消火、救急、救助活動により、市民の安全・安心を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災、救急、救助事案等の災害に迅速適切に対応する。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災通報を受け出動し、現場で火災防御活動を行い、市民の生命身体財産を保護する。</li> </ul> </li> <li>○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病気、ケガ等により発生した傷病者を適切に医療機関に搬送する。</li> </ul> </li> <li>○救助活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・水難事故、交通事故等の災害による傷病者を救助する。</li> </ul> </li> <li>○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防事務支援システム機器の管理する。</li> <li>・消防無線機の維持及び運用管理する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 1,360千円</li> </ul> </li> <li>○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬材料費 1,461千円</li> </ul> </li> <li>○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防事務支援システム機器借上料 8,052千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	複雑多様化する各種災害に対して、最新の知識及び技術を取り入れ安全かつ迅速に対応する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防活動	2,987	0	0	0	2,987	100%
救急活動	4,748	0	0	0	4,748	100%
通信運用管理	9,069	0	0	0	9,069	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,804	0	0	0	16,804	100%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	224

部局名	消防本部
課名	予防課

I：事業概要

施策事業名	火災予防啓発
事業目的	火災による死傷事故や財産の喪失を防ぐため、市内事業所に対して防火管理を徹底させるとともに、市民に火災予防思想の普及を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所への立入検査を実施し、防火管理を徹底させる。</li> <li>・住宅用火災警報器の設置や適切な維持管理を促し、住宅火災による被害を軽減させる。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所や危険物施設への立入検査を実施し、消防法令違反のある事業所等への改善指導を行う。</li> <li>・重大な消防法令違反のある事業所を公表し、違反処理を実施する。</li> <li>・事業所による消防訓練の指導と防火管理業務従事者の育成を図る。</li> </ul> </li> <li>○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用火災警報器の設置状況調査（市内150世帯）を実施する。</li> <li>・住宅防火推進町内を指定し、防火思想の普及啓発を行う。 （令和4年度～令和6年度 名犬ハイツ）</li> <li>・高齢者住宅防火訪問を実施する。 （令和5年度…城東・池野地区）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> <li>○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 85千円</li> <li>・事業用備品購入費 33千円</li> </ul> </li> <li>○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 282千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防法令等に基づき、事業所における火災予防上の不備を是正させ、防火管理体制の強化を図る。</li> <li>・住宅用火災警報器の設置と維持管理の普及啓発と防火意識の高揚を図る。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
防火管理	275	0	0	0	275	100%
住宅火災予防	351	0	0	0	351	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	626	0	0	0	626	100%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	226

部局名	消防本部
課名	消防署

I：事業概要

施策事業名	救急業務高度化推進						
事業目的	救急業務の高度化を推進し、救命の向上を図る。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○救急救命士養成                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急救命士を計画的に養成する。</li> <li>・救急救命士に対し、高度な救急救命技術を習得させる。</li> </ul> </li> <li>○応急手当普及                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に対する応急手当の普及啓発を行う。</li> <li>・公共施設、コンビニAEDを適切に管理する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○救急救命士養成                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・配備された4台の救急車に、2名の救命士が乗車できるよう計画的に養成する。</li> <li>・特定行為（気管挿管・薬剤投与）処置範囲拡大（血糖測定、ブドウ糖投与）救急救命士を養成する。</li> <li>・救急救命士と救急隊員の知識技術習得のため、訓練器材の整備と医療機関での研修を行う。</li> </ul> </li> <li>○応急手当普及                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・応急手当講習会を開催し、市民に対して普及啓発を行う。</li> <li>・公共施設とコンビニに配置しているAEDの適切な維持管理を行う。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・救急救命士養成研修旅費</td> <td style="text-align: right;">476千円</td> </tr> <tr> <td>・救急救命士養成研修負担金</td> <td style="text-align: right;">2,106千円</td> </tr> <tr> <td>・公共施設・コンビニAED借上料</td> <td style="text-align: right;">5,593千円</td> </tr> </table> </li> </ul>	・救急救命士養成研修旅費	476千円	・救急救命士養成研修負担金	2,106千円	・公共施設・コンビニAED借上料	5,593千円
・救急救命士養成研修旅費	476千円						
・救急救命士養成研修負担金	2,106千円						
・公共施設・コンビニAED借上料	5,593千円						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い救急活動を行うために救急隊員の研修派遣を行う。</li> <li>・増加する救急要請に対して適切な対応をする。</li> <li>・市内のすべての公共施設にAEDを設置し適切な維持管理を行う。</li> <li>・小中学校の生徒を対象にした救急講習を行い、幼少期から命の大切さを根付かせる。</li> </ul>						

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
救急救命士養成	5,753	0	0	0	5,753	100%
応急手当普及	8,804	0	0	0	8,804	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	14,557	0	0	0	14,557	100%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	228

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防団員報酬																																
事業目的	消防団は、地域における消防防災リーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安全・安心を提供する。																																
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員に対する報酬を適切に支払う。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・条例に基づき消防団員に対し、その労苦に対する報酬として、年額報酬と出勤報酬を支給する。(消防団の活動)</li> <li>災害現場での消火をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助、救出、警戒、巡視、避難誘導、災害防御など。</li> <li>出初式での表彰伝達、火災予防運動や年末特別警戒の市内巡回時の広報活動。</li> <li>女性消防団員による救命講習、火災防止啓発活動、防火講話など。</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・年額報酬（消防団員条約定数：178人）                                     <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>団長</td><td>195千円×1人</td> <td>副団長</td><td>163千円×2人</td> <td>分団長</td><td>90千円×6人</td> </tr> <tr> <td>副分団長</td><td>83千円×6人</td> <td>部長</td><td>60千円×19人</td> <td>団員</td><td>51千円×144人</td> </tr> </table> </li> <li>・出勤報酬                                     <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>災害出勤</td><td>活動時間が4時間以上のとき</td><td>1日につき</td><td>8千円</td> </tr> <tr> <td>災害出勤</td><td>活動時間が4時間未満のとき</td><td>1日につき</td><td>4千円</td> </tr> <tr> <td>災害出勤</td><td>活動なし</td><td>1日につき</td><td>2千円</td> </tr> <tr> <td>警戒又は誤報</td><td></td><td>1日につき</td><td>2千円</td> </tr> <tr> <td>訓練、式典、警備、広報、講習等</td><td></td><td>1日につき</td><td>2千円</td> </tr> </table> </li> </ul> </li> </ul>	団長	195千円×1人	副団長	163千円×2人	分団長	90千円×6人	副分団長	83千円×6人	部長	60千円×19人	団員	51千円×144人	災害出勤	活動時間が4時間以上のとき	1日につき	8千円	災害出勤	活動時間が4時間未満のとき	1日につき	4千円	災害出勤	活動なし	1日につき	2千円	警戒又は誤報		1日につき	2千円	訓練、式典、警備、広報、講習等		1日につき	2千円
団長	195千円×1人	副団長	163千円×2人	分団長	90千円×6人																												
副分団長	83千円×6人	部長	60千円×19人	団員	51千円×144人																												
災害出勤	活動時間が4時間以上のとき	1日につき	8千円																														
災害出勤	活動時間が4時間未満のとき	1日につき	4千円																														
災害出勤	活動なし	1日につき	2千円																														
警戒又は誤報		1日につき	2千円																														
訓練、式典、警備、広報、講習等		1日につき	2千円																														
事業の目標	地域における消防防災のリーダーとして活動する消防団員の活動に対し、報酬を支給する。																																

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員報酬	18,415	0	0	0	18,415	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,415	0	0	0	18,415	100%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	228

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防団運営
事業目的	市民の安全・安心を提供するため、地域における消防防災リーダーとしての消防団員を支援・育成することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員の安定的な確保を実施する。</li> <li>・女性消防団員による救急指導や防火訪問等に関する指導・啓発・広報活動の充実を図る。</li> <li>・共助となる自衛消防団体の協力体制を確保する。</li> </ul> </li> <li>○消防団員公務災害 <ul style="list-style-type: none"> <li>・条例に基づき、消防団員（5年以上所属）が退職した際に退職報償金を支給する。</li> </ul> </li> <li>○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団活動で必要となる被服や消耗品、備品について整備する。</li> </ul> </li> <li>○消防団施設管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・6つの消防分団がそれぞれ保有する消防団車庫の維持管理を実施する。</li> </ul> </li> <li>○消防団車両管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・6つの消防分団がそれぞれ保有する消防自動車の維持管理を実施する。</li> </ul> </li> <li>○自主防災組織活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自衛消防団体に対し補助金を支給することで、地域共助の強化を図る。</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（消防団員被服含む） 1,137千円</li> </ul> </li> <li>○消防団車両管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕料 802千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員の安定的な確保のため、消防団活動への理解と協力を求める活動を継続的に実施する。</li> <li>・女性消防団による防火及び応急手当に関する指導・啓発・広報活動を実施する。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員公務災害	3,905	0	0	0	3,905	100%
消防団活動	10,089	0	0	5,381	4,708	47%
消防団施設管理	697	0	0	0	697	100%
消防団車両管理	1,471	0	0	0	1,471	100%
自主防災組織活動	1,682	0	0	1,400	282	17%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	17,844	0	0	6,781	11,063	62%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	3	消防施設費	230

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設整備
事業目的	消防力の充実・強化を図るとともに、適切な消防活動を維持していくために、庁舎や消防自動車、救助資機材について整備をする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備、更新計画に基づき、消防庁舎等の改修整備、消防水利の設置維持、消防自動車の更新や救助資機材の充実を図る。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防庁舎等修繕 出張所仮眠室改修</li> <li>○消防自動車等購入 救助工作車購入</li> <li>○消防水利施設管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防水利不足地域を解消するため、消防水利を設置する。</li> <li>・既設の消防水利の維持管理を行う。</li> </ul> </li> <li>○救助資機材                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練施設や資機材を整備し、高度な活動を展開する。</li> </ul> </li> <li>○街頭消火施設等設置補助                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助により街頭消火器の設置を促し、住民による初期消火体制を充実させる。</li> </ul> </li> <li>○火の見やぐら等安全対策補助                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した危険な火の見やぐらの撤去の推進を図る。</li> </ul> </li> <li>○楽田地区サイレン移設整備事業                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽田出張所屋上に設置のサイレン移設</li> </ul> </li> <li>○消防庁舎建設基金</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・北及び南出張所仮眠室改修工事請負費 11,797千円</li> <li>・サイレン吹鳴システム設置工事請負費 9,790千円</li> <li>・自動車購入費（救助工作車） 151,157千円</li> <li>・訓練用足場設置工事請負費 4,598千円</li> <li>・消防庁舎建設基金積立金 100,030千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全かつ迅速な消防活動のため、消防庁舎、消防自動車、各種資器材及び消防水利を整備する。</li> <li>・楽田出張所屋上に設置のサイレンを移設設置する。</li> <li>・老朽化した救助工作車を更新する。</li> <li>・将来の消防本部庁舎建て替えに向けて、基金を積み立てる。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎等営繕	24,103	0	0	0	24,103	100%
消防自動車等購入	151,438	37,606	102,100	0	11,732	8%
消防水利施設管理	18,206	0	0	0	18,206	100%
救助資機材整備	5,658	0	0	115	5,543	98%
街頭消火施設等設置補助	1,100	0	0	0	1,100	100%
消防庁舎建設基金積立金	100,030	0	0	30	100,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
合計	300,535	37,606	102,100	145	160,684	53%



令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	4	水防費	232

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I : 事業概要

施策事業名	水防活動
事業目的	犬山市内の水害を防御することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の雨水等による被害の対応を迅速化し、被害の軽減を図る。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防計画の作成</li> <li>・水防施設や資機材の整備、管理</li> <li>・出水時の警戒と水防作業の実施</li> <li>・水防意識の昂揚</li> <li>・堤防強化に関すること等</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県尾張水害予防組合負担金 1,792千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	・犬山市内の水害を防御し、市民の安全・安心を確保する。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
水防活動	1,802	0	0	0	1,802	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,802	0	0	0	1,802	100%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	5	通信共同運用事業費	232

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	通信共同運用
事業目的	消防事務の一部である通信指令業務とデジタル無線を共同化し、住民サービスの向上及び消防体制の効率化、財政基盤の強化を目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣6消防本部（犬山市消防本部、江南市消防本部、小牧市消防本部、岩倉市消防本部、西春日井広域事務組合消防本部及び丹羽広域事務組合消防本部）の通信指令とデジタル無線について共同運用している。</li> </ul> </li> <li>●主な業務内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・119番通報受信業務、指令業務、119番通報等多言語通訳業務（業務効果）</li> <li>・6消防本部で共同整備、運用することにより、指令台の運用費用等コストの低減化が図れる。</li> <li>・境界付近で発生した災害に対して、相互応援体制の強化が図られることで、迅速に対応することが可能となる。</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防指令センター共同運用事業負担金 18,301千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	・正確で迅速な指令業務を行うため、指令設備やシステムを適正に維持管理していく。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
通信共同運用	18,716	0	0	0	18,716	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,716	0	0	0	18,716	100%